

四季 秋号

発行 小田原支部教宣部
2013.9.26

第29回納涼祭を開催！

毎年恒例となりました小田原支部主催による第29回納涼祭を7月31日（水）に開催しました。当日は朝から少し雨が降るなど天候があまりよくない状態でしたが、開催時間になる頃には雲もほとんどなくなり、組合員・家族・地域住民など約2,000人の大勢の方々が参加され、各模擬店・各種イベントを楽しんでいる姿を見る事ができました。

また、今回新しい企画として、揚げお好み焼き・冷やしうどんを企画し好評をいただきました。子供たちに人気のある納涼祭メインイベントの第2部抽選会を今年も行い、景品にはWii Uや自転車・その他豪華な賞品を用意し、抽選会最後まで子供たちの楽しそうな声がソフトボール場に響いていました。そして抽選会終了と同時に納涼祭を終了しました。参加された組合員の方々、模擬店運営の各サークルの方々、また事前準備にご尽力頂いた方々ご協力ありがとうございました。来年度は30回目という節目の年になりますので、新たな企画等を考え開催したいと思っておりますので、来年もご協力よろしくお願いします。



単身赴任者対話交流集会を開催！



小田原支部は9月5日（木）に厚生館新館において、単身赴任者対話交流集会を開催しました。この集会は単身赴任されている方々の抱えている問題を率直に話し合い、出された意見要望等の早期解決に向け取り組んでいくことを目的としています。

交流集会は平組織部長の司会に始まり、下川副委員長による挨拶を受け、その後、西山書記長の乾杯により懇親会が始まりました。短い時間ではありましたが、終始和やかな雰囲気の中で交流集会は進み、特に勝呂（印）業対部長の司会によるゲーム大会では皆さん日頃の疲れも忘れ、大いに盛り上がりしました。最後に渡邊財政部長の1本締めで交流集会を終了しました。

小田原支部は、このような活動を通じて、お互いに信頼し合い、互いに協力しあえる組織の確立を目指していきます。

今回参加された皆様、大変お疲れ様でした。



中高年対策セミナーを開催！

小田原支部は9月11日（水）18時より厚生館新館において、中高年対策セミナーを開催しました。この取り組みは中高年層が抱えている、またはこれから直面する例えば、介護等の悩みや不安に対し、問題を少しでも改善できるよう、参考にさせていただきそうなテーマを設定し、講師を招き講義を受けるものです。セミナーは司会の進行により、はじめに支部を代表し、下川副委員長より挨拶を受け、印刷局を取り巻く情勢やこのセミナーを開催する主旨、また講師の紹介を含め挨拶をいただきました。今回の講師ですが、小田原市議会議員安藤孝雄氏に講師を依頼しました。安藤議員は毎月1度、小田原支部にお越しいただき、市政に関する質問や要望に対し、組合員が身近に相談できる窓口「あんDODAY」を開催していただいている方です。今回のセミナーのテーマとして「超高齢社会における介護の現状を考える」と題し、講義いただきました。講義の内容ですが、小田原市における人口の推移やそれに対する高齢化率、要介護者の推移の統計上の現状から、今後、家庭単位で必要なこと、また行政として対応していかなければならないことを、安藤議員の体験を交えながら分かりやすい講義をいただきました。介護が必要となったら、行政の支援を受けるための手続きを取るなど、介護に対する知見を深めることができました。まず必要なことは、介護が必要とならないよう、日頃から食事に気を配ることや体力維持のために運動を積極的に行うことなど、介護に対するイメージは暗いものとなってしまっていますが、将来のために介護に対する知識や備えをすることによって、少しでも未来を明るくしていただけたらと感じました。最後に、ご参加いただきました組合員の皆さま、ありがとうございました。

